

科目名	実習Ⅱ	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	通年
コース	ファッションクリエイター夜間コース		夜間
学年	2年	授業形態	講義20%実習80%
時間数	150	作成者	木村 有希

【科目の到達目標】

チェックのテーラードジャケット、ラグランスリーブのコートにより作品の構造を理解し、縫製知識と技術を修得する。

【科目の概要】

ファッション業界において商品企画をする為に洋服の構造を理解することは不可欠である。企画を立てるにあたっての必要な縫製技術と知識への理解を深める。

【授業計画】 75分/コマ

前期		後期	
1・2	ポケット部分縫い 箱P袋布袋縫い	1・2	チェックテーラードジャケットの製図
3・4	ポケット部分縫い ファスナーカーブ	3・4	チェックテーラードジャケットの裁断
5・6	ポケット部分縫い フラップ+立体パッチ	5・6	↓
7・8	チェックテーラードジャケットのパターントレース	7・8	チェックテーラードジャケットの縫製
9・10	↓	9・10	↓
11・12	シャツのデザイン製作	11・12	↓
13・14	チェックテーラードジャケットの裁断	13・14	↓
15・16	↓	15・16	↓
17・18	チェックテーラードジャケットの切替	17・18	↓
19・20	チェックテーラードジャケットの芯据え	19・20	↓
21・22	↓	21・22	↓
23・24	カットソーの製図・縫い代付きパターン	23・24	↓
25・26	カットソーの裁断	25・26	↓
27・28	カットソーの縫製	27・28	↓
29・30	まとめ 試験	29・30	↓
		31・32	ラグランスリーブのコートの製図
		33・34	ラグランスリーブのコートの裁断
		35・36	↓
		37・39	ラグランスリーブのコートの縫製
		39・40	↓
		41・42	↓
		43・44	↓
		45・46	↓
		47・48	↓
		49・50	↓
		51・52	↓
		53・54	↓
		55・56	↓
		57・58	↓
		59・60	提出 試験
ロックミシン講習会(90分) →夏期休暇中に実施			

【成績評価方法】

作品(的確な縫製、完成度)60%、試験30%、平常点10%(課題全提出、締切期日の厳守)
指導要綱の認定要綱に基づいて総合的に評価する。

【教科書・参考書】

プリントを配布

『ジャケット』『コート』『テーラリングテクニック』 上田安子服飾専門学校最新版

【教材・教具】

ミシン等縫製機器、洋裁道具一式 定規類一式

科目名	クリエイションテクニックⅠ	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	前期
コース	ファッションクリエイター夜間コース		夜間
学年	2年	授業形態	講義20 % 実習80 %
時間数	50	作成者	酒井知可子

【科目の到達目標】

レディスウエアの基本アイテムであるシャツ、パンツの構造を理解し、縫製知識と技術を習得する。

【科目の概要】

テーマ、企画から縫製時間を配分し、納期を意識して作業を行う。

【授業計画】

前期

75分/コマ

1・2	シャツの芯貼り、縫製	
3・4	シャツの縫製	
5・6	シャツの縫製	
7・8	シャツの縫製	
9・10	シャツのデザイン製作	
11・12	シャツのデザイン製作、提出	
13・14	パンツの製図、付属の製図	
15・16	パンツの製図、仮縫い(トワール)	
17・18	パンツの縫い代付きパターン作成	
19・20	パンツの裁断	
21・22	パンツの縫製	●薄物始末
23・24	↓	↓
25・26	↓	↓
27・28	↓	↓
29・30	提出	試験

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

『ブラウス』『テーラリングテクニック』『パンツ』配布プリント

【教材・教具】

ミシン等縫製機器、洋裁道具一式、製図用具一式

科目名	パターンメイキングⅡ	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	通年
コース	ファッションクリエイター夜間コース		夜間
学年	2年	授業形態	講義20% 実習 80%
時間数	108	作成者	木村 有希

【科目の到達目標】

理論を技術に結びつける。アイテムのパターンをデザイン画を見て表現できるようになる

【科目の概要】

時代のデジタル化に伴い、ファッション業界におけるパターン分野では3DやCADの多様化が進んでいる。しかしパターンの基礎・応用が確立した上でのデジタル化が必要不可欠である。この科目では原型から平面パターンを作り、トワールを組み立て立体としての確認を行い、さらに工業パターンに仕上げるための技術を学ぶ。

【授業計画】

前期		後期	
90分/コマ			
1	(1/2)バギー・ベルボトム	31	ジーンズ 製図(30インチ)(実寸)
2	(1/2)ペグトップパンツ・フレアーパンツ	32	パーツパターン抜き出し
3	(1/2)メンズ スラックス 製図	33	工業用パターン 作成
4	スラックス原型自分サイズ(実寸)	34	
5	デザインパンツ製図(実寸)	35	トワール組み(両身ミシン縫い)
6		36	
7	トワール準備(両身)	37	
8		38	
9	トワール組み(両身ミシン縫い) 着用してグループ検	39	ショールカラー 実寸製図
10		40	ショールカラー チップパターン 見返し展開
11	袖のバリエーション(実寸) タック・フレアー・ランタン ペタル・ジゴ	41	トワール準備
12		42	地襟芯貼り(テープ貼り省略)
13		43	ショールカラー 部分縫い(腰丈まで)
14		44	
15	ラグランスリーブコート 製図 実寸 (台襟切替ステンカラーの形の検証) " トワール組(半身ピン打ち)	45	(1/2)身頃続きの袖(マチ)三角マチ、ひし形マチ、五角マチ
16		46	
17		47	
18		48	
19		49	実寸 半袖5角マチ トワール組み(角つくり) (半身ミシン縫い)
20		50	
21	子供服原型110 子供ワンピース 製図(実寸)	51	テーラードJK2枚袖 作図 囲み製図の方法 マニプレーション(実寸)
22		52	
23	トワール組み(両身ミシン縫い)	53	" トワール組(半身ピン打ち)
24	ノースリノーカラーの見返し始末	54	
25	ファンデーション(実寸)	55	ポケットパーツ抜き出し縫い代付き(両玉縁ポケット)
26	カップ付き	56	
27	トワール組み(両身ミシン縫い)	57	表襟、見返しの展開について
28		58	
29	まとめ	59	まとめ
30		60	

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

プリントを配布 服飾手帖社『パターンメイキングⅠ①②』 『パターンメイキングⅡ』

山路俊美 『メンズ製図集抜粋』

上田安子服飾専門学校『ワンピース』

【教材・教具】

筆記用具、製図用具、模造紙、製図用シャープペンシル カッター、メンディングテープ、ドラフトテープ
トワール、シルクピン、ミシン用具、鋏

科目名	ファッションドローイング&ファッションデザイン論Ⅱ	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	通年
コース	ファッションクリエイター夜間コース		夜間
学年	2年	授業形態	講義30 % 実習70%
時間数	108	作成者	山本廣道

【科目の到達目標】

ファッションデザインを考えるとときに、過去の衣服の変遷や民族による衣服の違いを知ることは必須である。本科目ではこれらについての知識を修得し、「自分で調べ、考え、まとめる」ことをとおしてオリジナルデザインを制作するための基礎的な技術を養成することを目標とする。

【科目の概要】

『調べて、考え、企画し、発表できる』

課題に対して自ら考え分析、分類ができ考えをまとめて発表できる能力を身につける。

【授業計画】 75分/コマ	前期		後期
1,2	プレタポルテ2025 シャツデザイン1	31,32	デザイン画選手権作品
3,4	プレタポルテ2025 シャツデザイン2	33,34	コートのデザイン1「コートの種類」
5,6	基礎演習:モノの見方・捉え方／人体の構造	35,36	コートのデザイン2 ・オリジナルデザイン
7,8	スカートのデザイン1「スカートの変遷」 ・ドローイング、ハンガーイラスト	37,38	ジャンパーのデザイン1 「ジャンパーの種類」
9,10	スカートのデザイン2「ドレスの変遷」 ・ドローイング、ハンガーイラスト	39,40	ジャンパーのデザイン2 ・オリジナルデザイン
11,12	パンツのデザイン1「パンツの種類」 ・ドローイング、ハンガーイラスト	41,42	帽子的デザイン「帽子的の種類」
13,14	パンツのデザイン2「デニム」 ・ドローイング、ハンガーイラスト	43,44	シューズのデザイン「フットウェアの種類」
15,16	シャツ・ブラウスのデザイン1「襟」 ・ドローイング、ハンガーイラスト	45,46	バッグのデザイン「バッグの種類」
17,18	シャツ・ブラウスのデザイン2「袖」 ・ドローイング、ハンガーイラスト	47,48	オリジナル デザインの展開1 「レディスコーディネート」
19,20	アウターのデザイン1「ジャケットの種類」 ・ドローイング、ハンガーイラスト	49,50	オリジナル デザインの展開2 「メンズコーディネート」
21,22	アウターのデザイン2「ジャケットの種類」 ・ドローイング、ハンガーイラスト	51,52	オリジナル デザインの展開3 「オリジナルデザイン」
23,24	アウター・トップス・ボトムス コーディネートスタイル画	53,54	企業研究1 リサーチ／商品提案
25,26	ファッションデザインの発想コラージュによるデザイン	55,56	企業研究2 1コーディネート商品企画
27,28	上田学園コレクション応募 ラフデザイン画	57,58	企業研究3 アイテムのハンガーイラスト
29,30	試験／上田学園コレクションデザイン画作成	59,60	試験／課題まとめ

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

高村 是州 『スタイリングブック』グラフィック社、高村 是州 『ファッションデザインテクニック』グラフィック社
『WWDジャパン』

【教材・教具】

テキスト 資料プリント 画材一式

科目名	ドレーピング I	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	後期
コース	ファッションクリエイター夜間コース		夜間
学年	2年	授業形態	講義 20 % 実習 80 %
時間数	54	作成者	上田安子パターン担当

【科目の到達目標】

ボディ上でゆとりやシルエットを確認し、デザインを創作しながらパターンを作り、およびこれを平面パターンに出来る。

【科目の概要】

立体製図(ドレーピング)技術を習得することで、今日アパレルメーカーで求められるスピード感や、新しい素材や難しいデザインに対応出来るスキルを獲得する。凸凹のある女性の体(ボディ)に布地(トワール)を合わせてゆとりやシルエットを確認し、デザインを創作しながらパターンを作る技術、およびこれを平面パターンにする方法を学ぶ。

【授業計画】

75分/コマ	後期
1、2	「ドレーピング概論」 ・ボディ、トワールの扱い方の講義
3、4	ショルダーカット(ダーツ)
5、6	アームホールカット(ダーツ)
7、8	サイドカット(ダーツ)
9、10	ウエストカット(ダーツ)
11	ステンカラー カットで作った身頃を使用
12	ピーターパンカラー カットで作った身頃を使用
13	台襟付きシャツカラー カットで作った身頃を使用
14	開襟シャツカラー カットで作った身頃を使用
15、16	身頃の復習(ダーツ)
17、18	ブラウスシャツカラー(ショルダー切替)
19、20	シャツカラー(上記のブラウス)
21、22	一枚袖(上記のブラウス)
23	タイトスカート
24	タイトスカートのパターンどり
25、26	フレアースカートの製作
27、28	まとめ
29、30	前期試験

【成績評価方法】

課題作品の評価 60% 期末試験 30%・・・評価シートによる 授業研究態度 10%

【教科書・参考書】

オリジナルプリント

【教材・教具】

トワール、シルクピン、黒綿テープ、アイシーテープ、はさみ、メンディングテープ、カッター、製図道具、模造紙、製図用シャープペンシル

科目名	服飾素材論Ⅱ	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	前期
コース	ファッションクリエイター夜間コース		夜間
学年	2年	授業形態	講義 100 % 実習 %
時間数	13	作成者	河本 育子

【科目の到達目標】

市場動向を読み取り、ターゲットのニーズにあった素材提案のできる人材の育成を目指す。
 アパレル素材の役割を理解し、繊維特性、布地の構造による機能の違いなど専門知識を習得する。

【科目の概要】

多様化するニーズ、マーケットやチャネルの変化の中にあっても、材料となる素材を抜きにファッションを語る事はファッショントレンドと素材の関連性を意識、また市場の動向を踏まえながら、アパレル繊維知識の体系的理解を深める。

【授業計画】

75分/コマ

- 1 オリエンテーション
- 2 ■アパレル製品の生産流通経路

- 3 ■布地 織物
- 4

- 5 ■布地 編物
- 6

- 7 ■糸 種類と太さ
- 8 ■素材の加工 染色・プリント・仕上げ
まとめ

【成績評価方法】

提出物評価80% 小テスト10% 授業態度10%

【教科書・参考書】

- ・一見 輝彦『わかりやすいアパレル素材の知識』ファッション教育社 2012年
- ・『生地の事典』株式会社みずしま加工 2013年

【教材・教具】

筆記用具

科目名	ファッションビジネス論Ⅰ	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	前期 8 回
コース	ファッションクリエイター夜間コース		夜間
学年	2年	授業形態	講義 80 % 実習 20 %
時間数	15	作成者	榮 和代

【科目の到達目標】

アパレル業界で役立つファッションビジネス知識の構築。

ファッションビジネスの仕組みを習得

【科目の概要】

アパレル業界に必要なキーワードとファッションビジネスの流れを解説。

アパレル産業の構成と職種、小売産業との関連について解説。

【授業計画】 75分/コマ

- 1 ファッションビジネスのしくみ
- 2 ファッション界をリードする世界5大コレクション
- 3 ファッションビジネス産業の構成
- 4 ファッションビジネスの歩みと最近の傾向
- 5 ファッションビジネスの職種
- 6 アパレル産業と小売産業
- 7 まとめ
- 8 テスト

【成績評価方法】

課題評価50% 試験評価40% 授業研究態度10%

【教科書・参考書】

書籍『よくわかるアパレル業界』

【教材・教具】

科目名	コンピュータ演習 I	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	前期
コース	ファッションクリエイター夜間コース		夜間
学年	2年	授業形態	講義 20 % 実習 80 %
時間数	24	作成者	山本樹里

【科目の到達目標】

アパレルCADのソフトを理解し、ある程度の操作方法を身につけ、タイトスカートのパターン作成する。

Illustratorのソフトを理解し、ある程度の操作方法を身につけ、ハンガーイラストを作成する。

Photoshopのソフトを理解し、画像加工の方法を身につけ、マップを作成する。

【科目の概要】

アパレルCAD(Computer Aided Design)とはコンピュータによる「パターン製作」などを行う機械、あるいはシステムのことを言い、時代に即した「アパレル生産」を極めるためには不可欠なものである。パタンナーはそのシステムを理解し、利用できる技術を身につけなければならない。アパレルCADのソフトを理解し、パターンを引き、それに伴う仕様書などの書類を作成するための利用手順を修得する。

【授業計画】 75/コマ	前期	【授業計画】 75/コマ	後期
1	自己PRカード作成		
2	Photoshopで写真の加工、illustratorの基本操作		
3	Photoshopでデザイン画着色		
4	連続柄の作成(illustrator使用)		
5	タイトスカート 縫製仕様書作成(Illustrator使用)		
6	ハンガーイラスト作成		
7	タイトスカートパターン作成 (PatternMagic使用)		
8	・製図		
9	表地工業用パターン作成		
10	裏地工業用パターン作成		
11	マーキング		
12	縫製指示書作成(Illustrator使用)		
13	プレタシャツポートフォリオ製作		
14	テーマ、コンセプト、マップ、ハンガーイラスト		

【成績評価方法】

提出課題(的確さ、完成度)70% 授業への取り組み態度30%

以上を指導要項の認定要項に基づいて総合的に評価する

【教科書・参考書】

コンピュータ演習 * アパレルCAD *

【教材・教具】

プリント配布 メモリフラッシュ 筆記用具